

ROAD TO QATAR

あおの場き所なでは、負わけられない。

KIRK, ALEX
ANDO, SEIYA
TOGASHI, YUKI
HARA, SHUTA
WATANABE, YUTA
HAWKINSON, JOSH
SAITO, TAKUMI
BABA, YUDAI
SCHAFFER, AVI KOKI
KAWAMATA, KOYA
WATANABE, HUGH
NISHIDA, YUDAI
SADOHARA, RYO
TOMINAGA, KEISEI
KANECHIKA, REN



FIBAバスケットボールワールドカップ2027 アジア地区予選 WINDOW 2

2.26 THU 19:05 VS 3.1 SUN 14:00 VS
TIP OFF 日本代表 中国代表 TIP OFF 日本代表 韓国代表

OKINAWA SUNTORY ARENA (沖縄県沖縄市)

FIBA
BASKETBALL
WORLD CUP
QUALIFIERS



AKATSUKI JAPAN 日本一丸

※FIBAランキング:日本 22位/中国 27位/韓国 56位
(2025年12月2日現在) ※掲載選手はイメージです。

OFFICIAL PROGRAM



TIMETABLE

FIBAバスケットボールワールドカップ2027 アジア地区予選 Window2

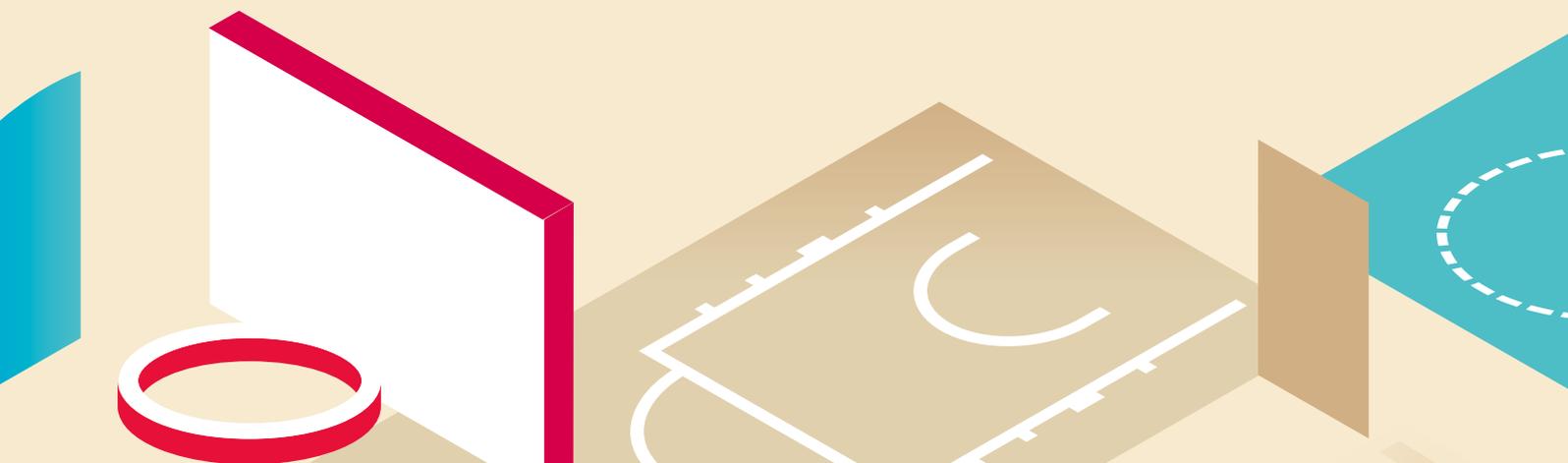
2026年2月26日(木) TIPOFF 19:05
男子日本代表チーム vs 男子中国代表チーム

2026年3月1日(日) TIPOFF 14:00
男子日本代表チーム vs 男子韓国代表チーム

15:00	場外 AKATSUKI JAPAN OFFICIAL STORE オープン
17:00	開場 / キッチンカー・場内ブース オープン
17:40	空手発祥の地・沖縄が誇る伝統空手の演武披露① (2F 場外芝生エリア)
18:20	空手発祥の地・沖縄が誇る伝統空手の演武披露② (2F 場外芝生エリア)
18:25	AKATSUKI VENUS® オープニングパフォーマンス
18:28	選手入場
18:56	選手紹介
	日本国歌独唱
	スターティング5 紹介
19:05	TIP OFF
HALF TIME	AKATSUKI VENUS® ハーフタイムパフォーマンス キッチンカー クローズ ※ハーフタイム終了後クローズ
21:00 頃	試合終了
22:00 頃	場外 AKATSUKI JAPAN OFFICIAL STORE クローズ ※試合終了後1時間まで営業

10:00	場外 AKATSUKI JAPAN OFFICIAL STORE オープン
12:00	開場 / キッチンカー・場内ブース オープン
12:40	空手発祥の地・沖縄が誇る伝統空手の演武披露① (2F 場外芝生エリア)
	空手発祥の地・沖縄が誇る伝統空手の演武披露② (2F 場外芝生エリア)
13:20	AKATSUKI VENUS® オープニングパフォーマンス
13:23	選手入場
13:51	選手紹介
	日本国歌独唱
	スターティング5 紹介
14:00	TIP OFF
HALF TIME	AKATSUKI VENUS® ハーフタイムパフォーマンス キッチンカー クローズ ※ハーフタイム終了後クローズ
16:00 頃	試合終了
17:00 頃	場外 AKATSUKI JAPAN OFFICIAL STORE クローズ ※試合終了後1時間まで営業

※場外 AKATSUKI JAPAN OFFICIAL STORE のオープンおよびクローズ時間を含めた当日スケジュールは、都合により予告なく変更になる可能性があります。
※開場時間は、状況により前後する可能性があります。



新生男子日本代表の挑戦

桶谷大

継承と進化で臨む、 新たな代表像

男子日本代表の新指揮官に就任した桶谷大ヘッドコーチ。トム・ホーバス前体制が築いたバスケットを継承しつつ、自身の戦術的エッセンスと優秀なアシスタントコーチ陣の知見を融合させた新生男子日本代表の青写真とは。聖地・沖縄での初陣の前に、兼任HCとしての強みや、日の丸を背負う覚悟を語ってもらった。

——日の丸を背負って戦うことに関して、率直な感想を教えてください。

日本トップクラスの選手、そして世界でも活躍してきた経験のあるスタッフと一緒に仕事ができることをうれしく思っています。また、会場である沖縄サンアリーナは、琉球ゴールデンキングスのHCである僕にとって特別な場所ということだけでなく、男子日本代表にとってもパリ2024オリンピック出場を決めたスペシャルな場所。そこで日本代表として戦えるということに感謝していますし、『絶対勝たなければならない』という気持ちです。これまで、どちらかというと僕やAC陣がナーバスになっていることがありましたが、選手はいい雰囲気です。新たにスタートしたばかりのときは、『勝ちたい』という気持ちがあるからこそ緊張するもの。それを乗り越えていったとき、成長につながり、新しい世界が見られるのだと思います。

——琉球との兼任ということで、よさや難しさがあるのではないかと思います。

男子日本代表HC専任だと、試合数が少なく、タイムアウトや選手交代などのゲーム勘を持ち続けるのが難しい部分があると思います。そういった意味ではネガティブな部分というよりもポジティブな部分が大きいというふうに思います。

——吉本AC、リッチマンAC、それぞれに期待していることを教えてください。

吉本ACには、ディフェンスのコンセプトも含めて全体的なところを任せて、リッチマンACにはオフェンスのところを任せて、僕がその統括をするという感じです。ACのよさを生かしつつ、僕のエッセンスを出していくという形でいきたいと思っています。

——琉球では、ジャック・クーリーとアレックス・カークを併用するラインナップを機能させるというユニークな取り組みをされています。例えば男子日本代表でジョシュ・ホーキンソンを4番、日本人のビッグマンを5番など、今までの男子日本代表になかったラインナップの構築なども考えたりしていますか？

それは、あります。特に中国戦では、相手はかなり大きいチームなので、そうしたラインナップを使っていかなければならないと思っています。男子日本代表の選手のなかには、それぞれのチームではマルチポジションでプレーしている選手も多いので、それは強みになると思っています。

——FIBAバスケットボールワールドカップ2027アジア地区予選Window2での注目ポイントを挙げてください。

これまでの男子日本代表の戦い方から大きく変えるというよりも、トム・ホーバス前HCが築いてきたいい部分、ベース、スペーシング、役割がしっかりしている、というところは強調して継続していきたいと思っています。そこにリッチマンACのオフェンス、吉本ACのディフェンスといったエッセンスを加えているところに注目していただければと思います。躍動感のあるバスケットをして、観客もそのエネルギーに巻き込んで、一体感のあるゲームをしたいです。

PROFILE

1977年12月23日生まれ／京都府出身／高校卒業後に単身渡米し、アリゾナ州立大学でコーチングを学ぶ。帰国後、bjリーグの大分ヒートデビルズでキャリアをスタートさせる。その後、琉球ゴールデンキングスではbjリーグ時代に2度、B.LEAGUE2022-23シーズンで1度の優勝を成し遂げ、2025年には天皇杯制覇。緻密な戦術と選手の自主性を引き出す指導力に定評がある。

スポーツの力を、 ともに創る力へ。

スポーツの取組を通じて、日本生命がめざす未来。

多くの人々に楽しさや夢・感動を与え、生涯にわたり、健康と心の豊かさをもたらす。スポーツにはその力があると、私たちは考えます。

だからこそ、日本生命は、100年近くにわたり、全国の人々のスポーツへの興味・関心を高めオリンピック・パラリンピックの発展にも貢献しながら全力で挑戦するアスリートと、全力で応援するすべての人を支え続けてきました。

日本全国、あらゆる地域の一人ひとりに寄り添ってきた私たちにしかできないことを、これからも。スポーツを通じて「支え合い」の輪を地域・社会に広げていきます。

 **日本生命**
NISSAY
Play, Support.

2035年

のありたい姿

スポーツの力で、あらゆる人と地域社会が
つながる起点となることで、
『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の
実現に貢献する

2032年

日本中の人・地域社会を
つなぎ合わせる役割を担い
共創による創出価値を最大化

コミュニティ活性化のために、企業・団体と地域住民
をつなぎ合わせるプラットフォームの役割を担い、
最も社会価値を創出する企業をめざします。

2029年

共創の仕組みを継続的に発展させ
社会価値を拡大

全国各地で多様な企業・団体が共創する仕組みを
継続的に発展させ、スポーツを活用した地域課題
の解決と新たな社会価値の創出をリードします。

2026年

地域の企業・自治体と共創し
全国の地域課題と向き合う

全国規模で地域の活力や一体感を育みながら、
「支え合い」の輪を広げ、ともに課題解決に取り
組める仕組みづくりを発展させます。

日本全国、
約1,500の営業拠点から、
約7万人の従業員が応援中!

スポーツの力を生かし、 人・地域社会・地球環境のサステナビリティ向上に貢献

全国におけるスポーツ応援活動を通じた「5つの提供価値」

人	地域社会	地球環境
心身の健康増進 すべての人がスポーツを通じて運動習慣や交流機会を通じて、心身の健康を増進させ、自分らしく幸せを感じられること	地域社会の活性化 スポーツを通じた交流機会の提供で地域の活力や一体感を育み、地域社会の課題解決に向けた共創意識・行動を促すこと	豊かな自然環境の継承 スポーツを通じて地域のつながりと自然環境課題に対する意識を醸成し、共創による自然環境課題の解決に寄与すること
未来世代の健全な成長 すべての子どもにスポーツによる成長機会を提供し、自分らしく夢や希望をもって心身ともに健全に成長していくこと	DE&Iの浸透・共生 すべての人がスポーツを通じた交流機会により多様な他者を受容・共生しながら、自分らしく幸せを感じられること	

社会価値を創出する取組を通じた「従業員エンゲージメントの向上」

スポーツを通じた 「支え合い」の輪を広げて約1世紀

吉本泰輔

リライマン・リッチマン



NBA、Gリーグの知見を新生男子日本代表の力に

両ACが描く最強チームへの道筋

NBAやGリーグでの豊富な経験を持つ二人。吉本ACはディフェンス面、リッチマンACはオフェンス面で桶谷HCから絶大な信頼を受け、強固なディフェンスの構築と、個性を生かした多様なオフェンスの融合を目指す。国際舞台での戦いを見据え、世界基準の戦略をいかに日本代表へ落とし込むのかに注目だ。

【吉本泰輔】

今季はGリーグのグランドラピッズ・ゴールドにコミットするつもりだったので、男子日本代表のアシスタントコーチの打診を受けたときは迷っていたのですが、チームがOKを出してくれて、チャック・イスキーGMやライアン・ポーエンHCが「何を迷っているんだ。行ってこい」と背中を押してくれました。それがすごくうれしかったですね。また伊藤拓摩(強化委員長・男子代表チームダイレクター)さんと安永淳一(男子代表強化委員会部会長)さんとミーティングを重ねるなかで、今後のビジョンや取り組みについて聞いていると『やってみたい』という思いが強くなりました。

桶谷HCとは長い付き合いで、僕が沖縄に行く时必须るいろいろな話をします。常にバスケットボールを勉強されている方で、『スタッフ全員で一緒に取り組もう』という環境をつくりつつ持続可能なウイニングカルチャーもつくり出せるコーチだと思っています。桶谷HCからは、ディフェンス面での貢献を期待されています。ディフェンスを構築していくには、選手の特徴を知ったうえで、どういうシステムやスキームがチームが一番フィットするかを探さなければなりません。そのうえで遂行レベルを高めていく。そこについては自信があります。FIBAバスケットボールワールドカップ2027アジア地区予選 Window2 では、サイズがある中国、シュート力のある韓国と対戦しますが、ベーシックなところはあまり変わらないと思います。そのうえで、シュートがいいチームであれば、どういうシュートは打たれたくないのかという共通理解が大事だと思っています。こういうときはこうしよう、というアジャストメントが的確にできればと思っています。

PROFILE

1981年5月23日生まれ／大阪府出身／Grand Rapids Golds/Denver Nuggetsアシスタントコーチ／高校卒業後に渡米しジョージア州ウェルズ大学で選手として活動したあと、フォーダム大学院を経て指導者の道を歩み始め、NBAのシカゴ・ブルズやミネソタ・ティンバーウルブズ、ニューヨーク・ニックスなどでビデオコーディネーターやACを歴任。日本人として初めてNBAサマーリーグでHCを務めるなど、本場アメリカで培った世界基準の戦術眼と指導力が高く評価されている。

【ライアン・リッチマン】

今回、男子日本代表のアシスタントコーチのオファーをいただいたことはすごく光栄です。10年前の2016年にワシントン・ウィザーズのACとしてコーチになったとき、さまざまな目標を立てたのですが、そのなかに『代表レベルのコーチになる』というのがありました。そのため、オファーを受けたときは即決しました。また現在、シーホース三河のHCとして3シーズン目ですが、家族にとっても僕にとっても日本は第二の故郷です。その国の代表の一員として働けるということは本当にうれしく思っています。そして、桶谷さんと一緒にチームを始められることもうれしく思っています。桶谷さんは、Bリーグでライバルとして戦っていて、素晴らしい統率力を持ったリーダーだと認識しています。吉本さんとはNBAにいたときからの知り合いで、すごく賢く、素晴らしいコーチだと思っています。

男子日本代表はボールをコントロールしながらオフェンスを組み立てられるPGが揃っていて、いいシューターもいます。またジョシュ・ホーキンソン、アレックス・カーク、渡邊雄太とオフェンスの中心になれる力を持っている選手も大事なピースで、いろいろな選択肢があると思っています。また、西田優大、シェーファー・アヴィ・幸樹と三河の選手が2人いることは心強いですし、助けになっています。三河のHCだけでなく、ウィザーズのAC、キャピタルシティ・ゴゴ(Gリーグ)のHCの経験もあるので、この3つを生かして、男子日本代表が最強で最高のチームになることに貢献したいと思っています。

PROFILE

1989年6月16日生まれ／アメリカ・コネチカット州出身／シーホース三河ヘッドコーチ／メリーランド大学卒業後、NBAのワシントン・ウィザーズでビデオコーディネーターやACを約務め、八村塁の指導にも携わった実績を持つ。2019年から1年間はGリーグのキャピタルシティ・ゴゴでHCを務め、2023年にシーホース三河HCに就任し日本でのキャリアをスタートさせた。コート上のスペースを考慮した緻密なオフェンス構築を得意としている。

街の真ん中にスポーツがある。

スポーツが街を動かす

エネルギーになっている。

ここは LaLa arena TOKYO-BAY。スポーツの大会やライブイベントが行われる大型アリーナです。なぜ街の真ん中にアリーナが？それは三井不動産が街づくりにスポーツの力を活かしているから。スポーツの楽しさや感動をもっと日常的に味わってもらいたい。そして、スポーツをする人、観る人、応援する人のつながりを生み出して街をもっと盛り上げていきたい。スポーツのワクワクを街のエネルギーに変えているんです。スポーツで街が一つになるなんて、ちょっと素敵じゃないですか？



さあ、街から未来をかえよう

BE THE
CHANGE


三井不動産
MITSUI FUDOSAN


AKATSUKI
JAPAN

JBAオフィシャル街づくりパートナー

新生男子日本代表でも
攻守の要としての活躍を期待

聖地・沖縄で 示す進化

桶谷大HC体制が始動し、新たな決意を語った西田優大。シーホース三河での指揮官・ライアン・リッチマンACとの連携を支える架け橋としての自負を抱きつつ、FIBAバスケットボールワールドカップ2023のときより成長した姿を沖縄で見せたい、ということを力強く語ってくれた。

—桶谷HCになって、練習の色や空気感にどんな変化を感じていますか？
まだスタートしたばかりですが、いい雰囲気できていると思います。選手だけでなくスタッフ陣も含めて、目標に向かって一体感がグッと高まっている感じがあります。

—男子日本代表としては中堅からベテランのなかに入りつつありますが、シーホース三河と男子日本代表でのプレーとの違いなど感じていることを教えてください。

三河と代表でのプレーの違いは特に感じていません。役割が明確なのでやりやすいですし、そのなかで自分の力を発揮できればと思っています。また今回は、新たにライアン・リッチマンACが入ってきて、さらにシェーファー・アヴィ幸樹など三河で一緒にメンバーがいるので、それは安心感につながっていて、やりやすいです。男子日本代表の選手のなかでは、ライアンのことは僕が一番知っているのも、彼がチームに新しいことを導入する際、僕が伝えるサポートをするのも大切なことだと思っています。

—桶谷HCからはどのような役割を求められているのですか？

チームとして始動して間もないので、オフェンスもディフェンスも導入部分という感じですが、桶谷HCからは「トムさんのときから、一人ひとりの役割が明確でうまくいっていたので、その部分は引き継ぎたい」と言われています。これまでとそこまで変わらない気がしているので、思い切って自分ができることをやっていきたいと思います。

—FIBAバスケットボールワールドカップ2027アジア地区予選 Window2の会場は、西田選手も出場されたFIBAバスケットボールワールドカップ2023が行われた沖縄サントリーアリーナです。

日本バスケットボール界の特別な場所ですし、先日ロッカーに入ったら、琉球仕様ではなく代表仕様になっていて、当時を思い出しました。「以前より成長しているところを見せたい」という思いがあります。

—FIBAバスケットボールワールドカップ2027アジア地区予選 Window1ではチャイニーズ・タイペイと2試合して2勝。特に2試合目、西田選手は3Pシュート3本を含むチームハイの18得点を挙げ、6リバウンド、2アシスト、1スティールと攻守で活躍されました。来るFIBAバスケットボールワールドカップ2027アジア地区予選 Window2に向けて、ご自身のどんなところに注目してほしいですか？

チャイニーズ・タイペイ戦のときよりレベルアップしているところをお見せできればと思っています、自分でもどういったパフォーマンスができるか楽しみにしているところもあります。チャイニーズ・タイペイ戦ではペイントアタックを意識していて、その結果をある程度は出せたと思っています。そこは引き続き取り組んでいるので注目してほしいですし、中国戦では相手のサイズが大きくなるので、そうしたときにどのように柔軟に対応するのかということも見ていただければと思っています。

PROFILE

1999年3月13日生まれ／シューティングガード／190cm／シーホース三河所属／徳島県出身／東海大学出身／福岡大附大濠高校から東海大学を経てBリーグ入り。2021-22シーズンには最優秀新人賞を受賞。左打ちから放たれる高精度の3Pシュートに加え、強靱なフィジカルを生かした鋭いペイントアタックと、粘り強いディフェンスが最大の持ち味。新生日本代表でも攻守の要としての活躍が期待されている。ニックネーム「おでんくん」はリリー・フランキーの絵本に出てくる主人公に似ていることからつけられた。

西田優大





お陰様で
リユース業界店舗数

No.1

全国1,500店舗以上*



買取大吉

DAIKICHI 
KAITORISENMON

*2025年9月現在
※国内店舗に限る(直営店/FCの合計)
※ブランド品・貴金属・お酒などの買取を行う業態(個人向け店舗)において
※リユース業界における個人向け買取店舗数(直営店/FC)に関する市場調査
※日本マーケティングリサーチ機構調べ
※調査期間:2025年5月1日~2025年5月31日

高く売るなら、大吉。

齋藤拓実

冷静な先読みで
新生男子日本代表を勝利に導く

魔術師が描く 新体制のビジョン

新体制となった男子日本代表でも、自身の強みであるペイントアタックや状況判断を武器に臨む決意を語ってくれた齋藤拓実。桶谷HCのもとで展開される流動的なバスケットへの適応にも自信をのぞかせている。PGとしてリーダーシップを発揮し、中国や韓国を相手にいかにチームをコントロールするのか注目だ。

—これまでの男子日本代表としての活動で、手応えを感じていること、課題だと思っていることをそれぞれ教えてください。

前回のチャイニーズ・タイペイ戦は、『基本的にはBリーグでプレーしているときと似ているな』という感じでした。ただ、過去の国際大会などを見ると、サイズが大きいチームに対しては、ペイントアタックなどPGがクリエイトする場面が増えていくと思います。自分のストロングポイントは、ペイントアタックしたときの判断力であったり、スコアが取れる選手がオープンショットを打つことができる場面をつくったりすること。できるだけ流動性のあるバスケットを展開し、どこにアドバンテージがあるのかということ为先読みしながらプレーしたいと思っています。

—桶谷HCになってからの変化は感じていますか？

「一人ひとりの役割がしっかりしているところは、トムさんから引き継ぎたい」と言われていたので、大まかには変わらないのかなというふうに感じています。練習では、オフェンスに関しては自分が名古屋ダイヤモンドドルフィンズでやっているプレースタイルと似ていて、『ファンの方にすごく面白いバスケットをお見せできるのでは』と思っています。桶谷さんには、人望が厚く、チームをつくり上げることにたけているという印象を持っていて、実際ミーティングでも、どこを大事にしているのかということが明確です。『こうして土台をしっかりとついているからキングスは強いのだろうな』と感じました。

—吉本AC、リッチマンACについての印象を教えてください。

吉本さんは、すごく高いエネルギーを持っていて、『ディフェンスでチームを強くしてくれるはず』という印象を持ちました。ライアンさんは、同じ愛知県のチームで指揮を執られているということもありコミュニケーションを取ることも多かったですし、『三河は面白いバスケットをするな』と思っていたので、男子日本代表で一緒にチームになれたことがうれしいです。

—FIBA バasketball World Cup 2027 アジア地区予選 Window2の会場は、沖縄サントリリアアリーナです。

FIBA Basketball World Cup 2023が行われた男子日本代表にとっては聖地のような場所ですし、こけら落としの試合が琉球×名古屋Dだったので、僕にとっても思い出の場所です。沖縄のファンの方だけでなく、日本中のバスケットボールファンが『あのワールドカップのときの熱量をもう一度』と願っていると思うので、そこで戦えるのが楽しみです。

—高さのある中国、シュート力と機動力のある韓国に対し、どう戦いますか？

新体制になって時間も少ないなか臨むため、どれだけ自分たちのやりたいバスケットが展開できるかがカギになると思います。うまくいかない時間帯は必ず来るので、そのときにどれだけ我慢強くできるか。PGとしては、しっかりコミュニケーションを取って、リーダーシップを発揮して、いいチームづくりに貢献できたかなというふうに思っています。

PROFILE

1995年8月11日生まれ / ポイントガード / 172cm / 名古屋ダイヤモンドドルフィンズ所属 / 神奈川県出身 / 明治大学出身 / 高い得点能力とBリーグトップクラスのアシスト力を兼ね備えたPGで、変幻自在なプレーから魔術師の異名を持つ。身長172cmと小柄ながら、鋭いドリブル突破やフローター、高確率の3Pシュート、さらに広い視野を活かした司令塔としてのゲームコントロールが特徴で、所属する名古屋Dではチームを牽引する精神的な柱としても高く評価されている。

JAPAN

ROSTER

日本代表
FIBA ランキング 22位
2025年12月2日時点

POSITION
PG

#1

NAME
Takumi SAITO



齋藤 拓実

生年月日:1995年8月11日 身長:172cm
所属:名古屋ダイヤモンドフィズ

POSITION
PG

#2

NAME
Yuki TOGASHI



富樫 勇樹

生年月日:1993年7月30日 身長:167cm
所属:千葉ジェッツ

POSITION
PG

#3

NAME
Seiya ANDO



安藤 誓哉

生年月日:1992年7月15日 身長:181cm
所属:横浜ビー・コルセアーズ

POSITION
SF

#12

NAME
Yuta WATANABE



渡邊 雄太

生年月日:1994年10月13日 身長:206cm
所属:千葉ジェッツ

POSITION
SF

#13

NAME
Ren KANECHIKA



金近 廉

生年月日:2003年3月11日 身長:197cm
所属:千葉ジェッツ

POSITION
SF

#18

NAME
Yudai BABA



馬場 雄大

生年月日:1995年11月7日 身長:196cm
所属:長崎ヴェルカ

POSITION
SG

#19

NAME
Yudai NISHIDA



西田 優大

生年月日:1999年3月13日 身長:190cm
所属:シーホース三河

POSITION
PG

#23

NAME
John Lawrence HARPER Jr.



ジャン・ローレンス・ハーバー・ジュニア

生年月日:2003年2月9日 身長:181cm
所属:サンロッカーズ渋谷

POSITION
C/PF

#24

NAME
Josh HAWKINSON



ジョシュ・ホーキソン

生年月日:1995年6月23日 身長:208cm
所属:サンロッカーズ渋谷

POSITION
SG

#30

NAME
Keisai TOMINAGA



富永 啓生

生年月日:2001年2月1日 身長:188cm
所属:レバンガ北海道

POSITION
SG

#31

NAME
Shuta HARA



原 修太

生年月日:1993年12月17日 身長:187cm
所属:千葉ジェッツ

POSITION
C

#32

NAME
Avi Koki SCHAFER



シェファー アヴィ 幸樹

生年月日:1998年1月28日 身長:206cm
所属:シーホース三河

POSITION
PF

#34

NAME
Hugh WATANABE



渡邊 飛勇

生年月日:1998年12月23日 身長:207cm
所属:信州ブレイブウォリアーズ

POSITION
SF

#35

NAME
Ryo SADOHARA



佐土原 遼

生年月日:1999年10月24日 身長:192cm
所属:琉球ゴールデンキングス

POSITION
C

#53

NAME
Alex KIRK



アレックス・カーク

生年月日:1991年11月14日 身長:211cm
所属:琉球ゴールデンキングス

POSITION
C

#99

NAME
Koya KAWAMATA



川真田 紘也

生年月日:1998年6月16日 身長:204cm
所属:長崎ヴェルカ

HEAD COACH

NAME
Dai OKETANI



桶谷 大

生年月日:1977年12月23日
琉球ゴールデンキングス

STAFF

2026年2月17日現在

チームダイレクター 伊藤 拓摩 公益財団法人 日本バスケットボール協会/ 長崎ヴェルカ	アシスタントコーチ 吉本 泰輔 Grand Rapids Golds/ Denver Nuggets	アシスタントコーチ ライアン・リッチマン シーホース三河	アドバイザリーコーチ 佐々 宜央 琉球ゴールデンキングス	プレイヤー/DMO/フロントコーチ ケビン・アンゼンバーガー 長崎ヴェルカ	アナライジングコーチ 富山 晋司 公益財団法人 日本バスケットボール協会
スカウト/インゴコーチ 塩野 竜太 シーホース三河	スカウト/インゴコーチ 末広 朋也 琉球ゴールデンキングス	スポーツ/ウォーマンスコーチ 佐藤 晃一 公益財団法人 日本バスケットボール協会	スポーツ/ウォーマンスコーチ 緒方 博紀 公益財団法人 日本バスケットボール協会	アシスレチックトレーナー 一柳 武男 公益財団法人 日本バスケットボール協会	アシスレチックトレーナー 古澤 美香 公益財団法人 日本バスケットボール協会
チームドクター 武田 秀樹 NTT 東日本関東病院	チームマネージャー 西村 拓也 公益財団法人 日本バスケットボール協会	アシスタントチームマネージャー 大木 瀬音 公益財団法人 日本バスケットボール協会	サポートスタッフ 保田 延彦 公益財団法人 日本バスケットボール協会	チーム広報 松本 麻里 公益財団法人 日本バスケットボール協会	アシスレチックトレーナー 宮内 彩 公益財団法人 日本バスケットボール協会

バスケットボール日本代表 公式 FUN サイト



AKATSUKI JAPAN plus+

新規入会
受付中!!



AKATSUKI JAPAN plus+ は代表とあなたを「繋ぐ」ファンクラブ

AKATSUKI JAPAN plus+ に入会すると!

チケット先行

AKATSUKI JAPANの
国内全試合やJBA主催試合*のチケットを
どこよりも早く購入できる!



*一部対象外の試合がございます。

会員限定コンテンツ

毎月更新のAKATSUKI JAPAN 男女のカレンダー、
限定コラム、また「INSIDE AKATSUKI」限定版、
男女日本代表候補選手オフショット企画「PHOTO」など多数配信中!



AKATSUKI JAPAN plus+ ご入会方法

月額440円(税込)でご利用いただける公式FUNサイトです。URLもしくはQRコードにアクセスしてください。

*12ヶ月払いもご利用いただけます。*携帯電話など一部端末には対応していません。

有料会員 / 無料会員の方へ メルマガでバスケットボール日本代表のお得な情報をGET!! 今すぐ登録しよう! (QRコードを読み込んでログインしてください)



<http://akatsukijapanplus.jp>

アカツキジャパンプラス



©日本バスケットボール協会

AKATSUKI VENUS®

バスケットボール日本代表オフィシャルチアリーダーズ

バスケットボール日本代表 AKATSUKI JAPAN を応援するオフィシャルチアリーダーズとして暁の空に最後まで輝き続ける金星「VENUS」をイメージし、日本代表を勝利の日の出へ導く存在になるという思いと、AKATSUKI VENUS® の活動に取り組む姿、思いがまた一つの目標となり、子供たちをはじめ多くの人へ勇気や夢、元気をお届けしたいと思い2017年に結成。AKATSUKI JAPAN の選手たち同様、地域貢献活動への参加や活動を通してSDGsの実践等取り組みを予定しております。

6th MEMBER

※5期連続選出



Captain
#Ayaka

所属: 横浜ビー・コルセアーズ
得意な技: 小柄な体を活かしたスピード感と表現力
特技・趣味: 人を笑顔にすること、美術館、博物館巡り

※2期連続選出



Vice Captain
#Reona

所属: —
得意な技: ジャンプテクニックとハイキック
特技・趣味: 海を眺めること、ドライブ

※初選出



#Ayane

所属: 千葉ジェッツ
得意な技: ヘアエフェクト、力強いダンス
特技・趣味: 音楽を聴くこと、ご飯を食べること

※2期連続選出



#Hanaka

所属: 千葉ジェッツ
得意な技: 上半身の表現力と胸ヒット
特技・趣味: 周囲の小さな変化に気付く、旅行

※2期連続選出



#Hinata

所属: レバンガ北海道
得意な技: ターン
特技・趣味: 人の顔を覚えること、スポーツ観戦

※初選出



#Kanna

所属: —
得意な技: ハードラージャンプ、ダイナミックなヘアエフェクト
特技・趣味: 書道、ドライブ

※初選出



#Maria

所属: 京都ハンナリーズ
得意な技: 片手前方転回、I字ターン
特技・趣味: そろばん、写真を撮ること

※2期連続選出



#Mayuka

所属: 横浜ビー・コルセアーズ
得意な技: ジャンプテクニック
特技・趣味: サウナ、セルフネイル

※初選出



#Mina

所属: 名古屋ダイヤモンドドルフィンズ
得意な技: ヒップホップを活かしたダンス
特技・趣味: サウナ、旅行

※初選出



#Nozomi

所属: 宇都宮ブレイクス
得意な技: フェットターン、パッション溢れるダンス
特技・趣味: サウナ、犬と戯れること

※初選出



#Saori

所属: 千葉ジェッツ
得意な技: 長身と柔軟性を活かしたアクロバットとジャンプ
特技・趣味: 美味しいコーヒー屋さん巡り、スポーツ観戦

※初選出



#Yaka

所属: アルティエーリ千葉
得意な技: アクロバット
特技・趣味: バスケットボール観戦、歴史的建造物巡り

※初選出、予備登録



#Akari

所属: —
得意な技: 4方向フェット、力強いアームモーション
特技・趣味: 人のいいところを見つけること、ぬいぐるみ集め

AKATSUKI VENUS®
Instagram 公式アカウント

https://www.instagram.com/akatsukivenus_jba/



AKATSUKI JAPAN plus+ / AKATSUKI VENUS®
紹介ページ

<https://www.japanbasketball.jp/6th.akatsukivenus/>



※URLはクリックして各ページに遷移することができます

SDGs No8 「働きがいも経済成長も」

社会に生きる全ての人にとって無理のない持続可能な経済成長と十分な雇用機会を確保すること、ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を促進することとされています。また環境保護と両立する経済発展と、働きがいと仕事の創出が求められていることからバスケットボールコート外での活動も積極的創出し AKATSUKI VENUS® とともにバスケットボールチアリーダー「みんなで楽しくバスケットチア」を掲げ全国各地で未就学児を対象にバスケットボールとチアの普及活動等に取り組んでいます。



SDGs No12 「つくる責任つかう責任」

当協会はSDGsに貢献するプロジェクトを推進しており今回はAKATSUKI JAPAN バスケットボール男女日本代表チームへ提供されているTシャツをアップサイクルし、男女日本代表戦の演出で使用する「AKATSUKI JAPAN 応援フラッグ」として生まれ変わりました。制作する過程で(JBAのオフィス所在地である文京区にあります)小石川福祉作業所にてAKATSUKI VENUS® と共に制作過程に加わっていた、AKATSUKI JAPAN バスケットボール男女日本代表チームへ勝利の願いを一緒に込めました。





AKATSUKI JAPAN

オフィシャルグッズ販売中!



レプリカユニフォーム
¥25,000



ジョーダン 日本代表着用
セカンダリーシャツ
¥8,910



ネーム&ナンバーTシャツ
¥4,900



AKATSUKI JAPAN
ドライTシャツ
¥3,900



イラストTシャツ
¥3,900



プレイヤーズ
イラストフェイスタオル
¥2,500



プレイヤーズ
プリントフェイスタオル
¥2,500



プレイヤーズ
フェイスタオル
¥2,500

NEW!



ベースボールシャツ RED
¥10,000

NEW!



ワッペン
各¥700

NEW!



SNOOPY ブランケット
¥3,900

店舗限定



沖縄大会
ボールキーチェーン
¥1,100



アクリルキーホルダー
¥900



プレイヤーズ
アクリルスタンド
¥1,800



【音響制御】AKATSUKI
マジカルペンライト
¥3,800



神戸牛カレー
¥1,730

公式オンライン ストアはこちら



JBA JAPAN BASKETBALL ASSOCIATION

OFFICIAL STORE

A Fanatics Experience



CHINA

ROSTER

中国代表
FIBA ランキング 27位
2025年12月2日時点

POSITION
PG

#0

NAME
Shiyan GAO



生年月日:1996年1月22日 身長:186cm

POSITION
SG

#3

NAME
Mingxuan HU



生年月日:1998年3月10日 身長:191cm

POSITION
PG

#4

NAME
Jiwei ZHAO



生年月日:1995年8月25日 身長:185cm

POSITION
PG/SG

#5

NAME
Sanning LIAO



生年月日:2001年1月29日 身長:192cm

POSITION
PG

#8

NAME
Rui ZHAO



生年月日:1996年1月14日 身長:195cm

POSITION
C

#11

NAME
Jiahao YU



生年月日:2003年3月18日 身長:221cm

POSITION
SF

#14

NAME
Hongquan LI



生年月日:2001年9月29日 身長:198cm

POSITION
PF/C

#16

NAME
Boqiao JIAO



生年月日:2001年9月2日 身長:211cm

POSITION
PF

#17

NAME
Jiayi ZHAO



生年月日:1999年1月6日 身長:205cm

POSITION
C

#21

NAME
Jinqiu HU



生年月日:1997年9月24日 身長:211cm

POSITION
SG/SF

#23

NAME
Ximing HE



生年月日:1997年1月22日 身長:192cm

POSITION
SF

#26

NAME
Junlong ZHU



生年月日:1999年7月13日 身長:201cm

POSITION
PF

#33

NAME
Haoran WANG



生年月日:2004年11月2日 身長:203cm

POSITION
SF/PF

#77

NAME
Zhenlin ZHANG



生年月日:1999年1月28日 身長:205cm

HEAD COACH

NAME
Shiqiang GUO



CHINA
NATIONAL TEAM
ROSTER

STAFF

2026年2月17日現在

President
Zhenming GUO

Head of Team Delegation
Yunfei XUE

Team Manager
Jiachen ZHENG

Assistant Coach
Han WANG

Assistant Coach
Joaquin RUIXZ
LORENTE

Assistant Coach
Angel Luis SANCHEZ
CNAETE CALVO

Assistant Coach
Ang LI

S&C Coach
Jun WU

S&C Coach
Zheng LI

Team Doctor
Hongjun JIANG

Team Doctor
Wensheng MA

Team Doctor
Duan WANG

Team Doctor
Jiaxing JI

Team Doctor
Kongyu ZHU

Video Analyst
Bo GAO

Video Analyst
Changhua SHI

Translator
Kai WANG

KOREA

ROSTER

韓国代表
FIBA ランキング 56位
2025年12月2日時点

POSITION
F

#1

NAME
Hyunjung LEE



生年月日:2000年10月23日 身長:202cm

POSITION
F

#2

NAME
Seungmin SHIN



生年月日:1998年3月25日 身長:195cm

POSITION
G

#5

NAME
Junseok YANG



生年月日:2001年12月7日 身長:180cm

POSITION
G

#6

NAME
Junghyun LEE



生年月日:1999年4月14日 身長:187cm

POSITION
G

#7

NAME
Kisang YU



生年月日:2001年4月17日 身長:188cm

POSITION
F

#8

NAME
Youngjun AN



生年月日:1995年6月28日 身長:196cm

POSITION
F

#10

NAME
Bobae KIM



生年月日:2003年6月23日 身長:202cm

POSITION
C

#13

NAME
Jihoon KANG



生年月日:2003年7月22日 身長:201cm

POSITION
C

#21

NAME
Doowon LEE



生年月日:2000年8月20日 身長:204cm

POSITION
G

#24

NAME
Yulyeon MOON



生年月日:2004年6月8日 身長:181cm

POSITION
C

#33

NAME
Seoungyun LEE



生年月日:1992年4月16日 身長:197cm

POSITION
C

#36

NAME
Daniel EDI



生年月日:2007年4月3日 身長:191cm

HEAD COACH

NAME
Nikolajs MAZURS



KOREA
NATIONAL TEAM
ROSTER

STAFF

2026年2月17日現在

Assistant Coach
Sungchul KIM

Advisor
Taesul KIM

Trainer
Hyungchul KIM

Trainer
Hyeongcheol SONG

Statistician
Sungjoon LIM

Team Doctor
Kyungjoon OH

Team Manager
Woojin CHUNG

Interpreter
Seokhwan CHANG

Associate
Seyoung KWON

INFRONEER B.LEAGUE U15 CHAMPIONSHIP 2026



B.LEAGUE

UNDER 15 TO THE WORLD

15

INFRONEER
CHAMPIONSHIP
2026

WHO'S GOT

NEXT CHAMPIONS?

2026 3.25 WED >> 29 SUN

Nikkan Arena Tochigi



57th
McDonald's
ALL JAPAN
MINI BASKETBALL
GAMES 2026

U12 バスケ 全国大会

第57回マクドナルド 全国ミニバスケットボール大会

3.28 Sat. ▶ 3.31 Tue. **女子** 3.28 Sat ▶ 29 Sun **男子** 3.30 Mon ▶ 31 Tue

京王アリーナ TOKYO

主催 / 主管: 公益財団法人日本バスケットボール協会 後援: スポーツ庁 / 公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団 / 株式会社日刊スポーツホールディングス 協力: 一般社団法人東京都バスケットボール協会
特別協賛: 日本マクドナルド株式会社
協賛: ジョーダン ブランド / 株式会社モルテン / 三井住友信託銀行株式会社 / ENEOS ホールディングス株式会社・ENEOS 株式会社 / 京王電鉄株式会社 / ソフトバンク株式会社 特別協力: 株式会社朝日新聞社



バスケで日本を元気に! JAPAN BASKETBALL STANDARD



「JAPAN BASKETBALL STANDARD」は、日本のバスケットボールの未来を輝かせるために、バスケットボールに関わるすべての人が「バスケで日本を元気に!」というひとつの理念にむかい、ひとつのチームとして持つべき「志」、目指すべき「目標」、行うべき「行動」を示したものです。日本バスケットボール協会が設立100周年を迎える2030年にむけてビジョンを描き、目指すべき姿を掲げています。



世界で活躍する選手・審判・コーチ・スタッフの輩出

ワクワクするライブ観戦が人を惹きつける

世界に誇れるリーグ・競技会

日本代表が世界の強豪でありつづける

青少年の運動実施率向上

バスケで未就学児を笑顔に

応援スタイルの多様化

女性がより輝くロールモデルになる

バスケが学校生活を充実させる

視聴トップコンテンツになる

事業性のある組織で成長し続ける

バスケがQOLを高める

ファッションをはじめとするクロスカルチャーとして楽しめる

健全な財務体質

データで楽しむバスケ

身近に溢れるバスケットコート

様々なエンターテインメントとの融合

信頼される個人・信用される組織

バスケ先進国として国際貢献を行う

バスケが繋げるコミュニティの形成

バスケ人材が様々なステージで活躍する

クリーン・バスケット
クリーン・サ・ゲームの浸透

バスケットボールファミリープライドの醸成

支える人たちのステータス向上

バスケが雇用活性化を推進する

バスケベニュー・アリーナを核とした街が全国各地に溢れる

バスケツーリズムの確立

バスケ界が新しいビジネスモデルやイノベーションを生み出す

魅力的かつ働きやすい選ばれる業界

競技発展にむけた環境の充実

バスケが地域の魅力を高め活性化させる

一生バスケに関わる

ライセンス制度の拡充

バスケを通じて交流・活力が生まれ健康寿命が延びる

バスケが定住・移住のきっかけとなり促進される

自然環境を意識した取り組みの実践

バスケ JBS



SPORTS

【競技と組織】バスケが日本スポーツをリードするにふさわしい競技であり続けるために「国際競技力の向上」や「競技・事業環境の進化と適応」、「クリーンな組織体制の強化」を進める。

CULTURE

【文化】バスケが文化として日本全体に根付くことで、「する」「観る」「携わる」「語る」「育む」あらゆる人々にとって身近な存在であり続け、形成される無数のコミュニティで、すべての人の毎日を彩る。

SOCIETY

【社会】バスケが地域や産業活性化に必要な不可欠なインフラになることで、これからもずっと社会に受け入れられ、未来に向けた持続可能で豊かな社会を実現する。

JAPAN BASKETBALL STANDARD 2025

「バスケで日本を元気に!」

これは、どんなに時代が移り変わっても、決してふれることのない理念であり、原点です。

しかし、2016年にJBSを策定してから10年が経とうとする今、「バスケで日本を元気に!」が果たす役割、求められる役割は時代の変化とともに多様化しています。

JBS2025では、「バスケで日本を元気に!」の理念を具現化し、その広がりを正しく捉え、バスケットボール界が果たすべき責任とその価値を再確認し、未来へつなげるための新たなスタンダードとして、『SPORTS:競技と組織』『CULTURE:文化』『SOCIETY:社会』の3つの領域を設定し、それぞれのビジョンを策定しました。

また、それぞれの領域に共通する概念として、『DIVERSITY & INCLUSION (多様性と包括)』『COMPLIANCE & INTEGRITY (法令順守と誠実さ)』『DIGITAL TRANSFORMATION (デジタル変革)』を掲げています。



バスケで 日本を元気に!

JBS2025に描いた未来を現実のものとし、「バスケで日本を元気に!」を実現するために、JBAは、B.LEAGUE、W.LEAGUE、都道府県協会、各種連盟、パートナー、ファンや地域の方々など、すべてのバスケットボールファミリーの皆さまとともに、より良い日本のバスケットボールの未来を創り上げていきます。